

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	みずほ中目黒スクエア	階数	地上11F,地下1F
建設地	東京都目黒区	構造	S造
用途地域	商業地域・第2種住居地域/防火・準防火地域	平均居住人員	4,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2024年10月31日
敷地面積	9,864 m ²	作成者	株式会社イズミコンサルティング
建築面積	5,871 m ²	確認日	2024年10月31日
延床面積	40,527 m ²	確認者	大成建設株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.5 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

① 参照値: 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

② 建築物の取組み: 58% (92 kg-CO₂/年・m²)

③ 上記+②以外の: 58% (92 kg-CO₂/年・m²)

④ 上記+: 58% (92 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.3

Q2 サービス性能: 4.0

Q3 室外環境(敷地内): 4.4

LR1 エネルギー: 4.5

LR2 資源・マテリアル: 4.3

LR3 敷地外環境: 3.5

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.4

LR のスコア = 4.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合 東京都目黒区に建設される事務所ビルである。		その他
Q1 室内環境 ・照明自動制御により、室内の明るさや照明の制御性に配慮している。 ・十分な換気量を確保し、CO ₂ の常時監視を行う等、室内空気質環境を良好に保つための配慮をしている。	Q2 サービス性能 ・事務室は、ゆとりある天井高、リフレッシュスペースの確保等により、快適性の向上に配慮している。 ・災害時の重要系統への電源供給や飲料水の確保等、災害時の各設備の機能維持について配慮をしている。	Q3 室外環境(敷地内) ・空地部分を積極的に緑化し、緑による良好な景観形成、及び生物環境の保全に配慮している。
LR1 エネルギー ・主要な用途別にエネルギー消費量を把握・分析可能な計画とし、エネルギーの効率的な運用に配慮している。	LR2 資源・マテリアル ・節水器具を使用し、水資源保護に配慮している。 ・消火剤や発泡剤は汚染物質含有材料の使用を避けた計画としている。	LR3 敷地外環境 ・十分なスペースの駐車・駐輪場を確保し、渋滞緩和に配慮した交通計画としている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される